



発行 党員委員会  
春日部市中央  
春日部市  
7-10-9  
電話 736-9933  
FAX 736-9991

6月定例会  
議会開会

幼児教育・保育の「無償化」  
「保育の質」が置き去りにされる危険

22日(水) 議会運営委員会  
において、6月定例会を28  
日(火)から6月18日までの  
22日間開くことを決定しまし  
た。議案は、専決処分3件、  
条例の一部改正9件、契約の  
締結3件、補正予算3件、合  
計18件です。

消費税10%増税と引  
きかえて「無償化」

補正予算4億805万円の  
大部分は、10月から幼児教育・  
保育無償化の実施に伴うもの  
です。

10月からの「無償化」対象

は、認可保育所、幼稚園など  
を利用する3〜5歳の原則全  
世帯、0〜2歳の住民税非課  
税世帯です。認可外保育施設  
などの利用世帯は上限つきで  
補助します。

消費税増税と同時実施する  
ため、改定案は急ごしらえで  
つくられました。制度は詰め  
きれておらず、多くの問題点  
があり、矛盾が噴出する恐れ  
があります。

出費がかさむ子育て世帯を  
直撃する消費税増税と引きか  
えて「無償化」するというや  
り方自体が大問題です。

最初の5年間は経過期間と

して、保育士基準を満たさな  
い施設なども補助対象となり  
ます。これは劣悪な施設であつ  
ても国がお墨付きをあたえる  
こととなります。子どもの安  
全にとって問題がある施設で  
も経営を続けることが可能に  
なるなど「保育の質」が置き  
去りにされる危険があります。

これまで保育所の給食費は  
保育料に含まれていましたが、  
今度は実費徴収で、春日部市  
では新たに1350万円の保  
護者負担増となります。「無  
償化」されたはずなのに、負  
担が増える家庭が出てくる逆  
転現象が起こる可能性が懸念  
されます。

新本庁舎整備へ旧市立  
病院解体工事費9億円

契約の締結は、①旧市立病  
院解体工事請負、三ツ和・正  
和特定建設工事共同企業体で  
9億720万円、②旧し尿処

理施設解体工事請負、(株)  
鴻池組で6億1548万円、  
③緑中学校体育館外壁等耐震  
対策工事請負、正和・コダマ  
特定建設工事共同企業体で1  
億8900万円の3件です。

また、消費税増税による低  
所得者(第1から第3段階)  
の介護保険料軽減の条例が提  
案され、軽減の費用として9  
453万円、赤沼地域の産業  
団地整備調査区域へのアクセ  
ス道路設計費として1千万円  
の補正予算が計上されます。

議会の日程

- 5月28日 開会、議案の上程
- 5月30日 議案の本会議質疑
- 6月3日 各常任委員会審議
- 6月5・6・10・13・14日  
市政に対する一般質問

6月18日 討論・採決、閉会  
ぜひ、傍聴にお出でくだ  
さい。本会議はインターネッ  
トでもご覧いただけます。

# 憲法9条、25条を守ろう！

## かすかべ生活と健康を守る会が総会

19日、かすかべ生活と健康を守る会が第16回総会をおこないました。

また、総会に先立って「障害のある仲間たちの願いに寄り添って」と題して、社会福祉法人とともに福祉会理事長の矢口幸一氏による学習会がおこなわれました。学習会の主な内容は以下の通りです。

### 劣った者を排除する

#### 「優生思想」

2016年7月に神奈川県相模原市にある障害者入所施設「津久井やまゆり園」で起きた元職員による大量殺人事件や、日本の優生保護法下でおこなわれた「強

制不妊手術」の根底には

『優性思想』があります。

『優性思想』とは、優秀な

能力を持つ者の遺伝子を保護し、能力の劣った者の遺伝子を排除して、優秀な人類を後世に残そうとする考え方で、人種差別や障害者差別を正当化するための考え方です。

「劣った者を消滅させる」という理由でナチス・ドイツではユダヤ人大虐殺がおこなわれ、日本では障害者やハンセン病患者に強制不妊手術がおこなわれました。

### 保護者のことばに

#### 動かされて…

矢口氏は、養護学校（現

在は特別支援学校）の教員でしたが、「卒業後に子どもが通うところがない」「わが子の将来を考えると夜も眠れない」という保護者のことばに動かされ、作業所づくりに参加しました。

春日部市初の通所施設、ふじ授産センター（公立）は定員19名、重度・重複障害は対象外でした。養護学校卒業後の進路を保障し、重い障害があっても当たり前にも暮らせる地域に…と10年間の運動を経て「デイケア施設ともにハウス」を開設しました。

### 障害があっても

#### 尊厳を守って

現在「社会福祉法人ともに福祉会」は3つの通所施設、4つのグループホームと児童発達支援センター1か所を運営しています。

障害のある仲間たちに寄り添って、障害があっても人間としての尊厳が守られ、居場所があり、主権者として意思が尊重される地域と社会をめざしてこれからも地域のみなさんと力を合わせたい。

### 秋山県議が

#### 連帯のあいさつ

学習会後の総会では、日本共産党秋山県議が「8時間働けば普通に暮らせる社会、暮らしを支える社会保障、お金の心配なく学び、子育てできる社会をつくるために、力を合わせましょう」と連帯のあいさつをおこないました。

会長に小田美知代氏、事務局長に加藤洋氏らを選出し、「憲法9条、25条を守ろう」などのスローガンを採択しました。

市立医療センター Ⅷ735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119  
5/26(日) 春日部厚生病院 (内科系) 緑町6-11-48 電話736-1155 おかだこどもの森クリニック  
藤塚1225電話745-7722 みやざわ耳鼻咽喉科 (外科系) 中央1-52-8 電話745-8733  
6/2(日) 大川医院 (内科系) 備後西3-1-5 電話734-3121 宇野クリニック(小児科系) 粕壁1-6-5-2  
電話760-3711 正仁堂整形外科クリニック(外科系) 南中曾根1070 電話738-0641

